

患者様の情報の安全な活用について
～匿名加工情報と仮名加工情報の取り扱い～

当法人では、患者様の大切な個人情報を適切に保護しながら、医療の質の向上や研究・教育活動に役立てるため、以下のような情報の加工と利用を行うことがあります。

1, 匿名加工情報とは

患者様のお名前や住所など、個人を特定できる情報を完全に削除・加工し、誰の情報か分からないようにしたデータです。この情報は、医療の質の向上や統計分析、学術研究などの目的で活用されます。匿名加工情報は、法律上「個人情報」には該当しません。

(1) 対象となる情報

- ・病院電子カルテに含まれる病名、処方、検査値データ等の診療情報
- ・病院電子カルテに付随する各診療科の部門システムの診療情報（画像管理システムに保存している画像情報等）
- ・DPC データ（入院、病名、医薬品情報を含む）
- ・電子レセプト（医科及びDPC）

(2) 作成方法

前項のデータのうち、本人特定につながる可能性のある以下の情報は下記のとおり加工されています。

- ①氏名等の特定の個人を識別することができる記述等の全部又は一部を削除または置換
- ②健康保険証の記号・番号等の個人識別符号の全部を削除または置換
- ③施設内の電子診療録ID等の個人情報と他の情報とを連結する符号を置換
- ④珍しい事実に関する記述等の特異的な記述等を削除、置換または一般化
- ⑤上記のほか、必要に応じて適切な加工措置を講ずる

2, 仮名加工情報とは

患者様の情報を、他の情報と照合しない限り個人を特定できないように加工したデータです。この情報は、院内での業務改善や研究・教育目的に限って利用され、外部には提供されません。

(1) 対象となる情報

- ①患者の属性に関する情報（年齢、住所、身長体重、現病歴、既往歴、患者の近親者の健康情報等）
- ②診療録、診療記録、診療情報等に関する情報（病名、治療計画、薬剤情報、治療・処置、医師記録、看護記録、検査結果、検査画像等）
- ③患者紹介に関する情報（紹介文書、紹介元および紹介先の医療機関情報等）
- ④医事・会計に関する情報（健康保険、請求明細に関する情報等）
- ⑤DPC データ（診療報酬の包括評価制度（DPC 制度）の導入の影響評価及び

今後の DPC 制度の見直しを図る目的で、厚生労働省が収集し管理する情報となるデータ)

⑥医療材料、医療薬剤等の物流に関する情報

⑦治験に関する情報

⑧健康診断に関する情報

⑨その他患者の情報を保有する、医療情報システムに含まれる情報

3, 安全管理と配慮

作成した匿名加工情報は、利用後は速やかに削除し、保管あるいは利用しません。

- ・加工は法令に基づき、厳格な手順で行います。
- ・匿名加工情報を外部に提供する場合には提供先に当該情報が匿名加工情報である旨を明示します。
- ・仮名加工情報は、外部提供せず、院内での利用に限定します。
- ・いずれの情報も、利用目的外で使用するのではなく、患者様の権利やプライバシーに最大限配慮して取り扱います。

4, 問い合わせ窓口

当法人における匿名加工情報及び仮名加工情報の作成及び利用等についてのお問い合わせは、診療情報管理室までご連絡ください。

社会医療法人さくら会